

パリ/ウィーン、2017年9月7日

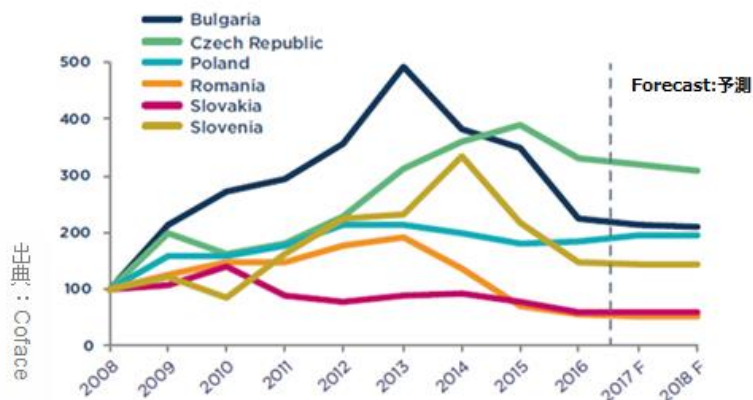
中欧・東欧企業倒産の概況:

2016 年は企業倒産件数が減少、ただし建設セクターでは悪化

- 企業倒産件数は 2015 年に 14%減、2016 年に 6%減
- 倒産件数が 35.6%減少したブルガリアから、2.6%微増のポーランド、56.9%と急増のハンガリーまで、動向には大きなばらつきが見られる
- 建設セクターは依然として不安定
- コファスでは、CEE 地域の企業倒産件数は 2017 年に 3.9%、2018 年に 2.3% 減少すると予想している

中欧・東欧地域の企業倒産件数は、2015 年の 14%減少に続き、2016 年も引き続き 6%減少した。全体では、昨年通年で、1000 社のうち 6 社が破産となっている。こうした改善は、主として失業率の低下と賃金の上昇という労働市場の明るい状況による、有利なマクロ経済環境に沿ったものである。とはいえ、大半の国では、企業倒産件数はあいかわらずグローバル金融危機以前の水準よりも高い。2008 年以前より企業倒産件数が低い水準を記録したのは、ルーマニアとスロバキアの 2 ヶ国のみである。

2008年からのCEE諸国の倒産件数の変遷 (2008年=100)



今回の分析で対象とした CEE14 ヶ国のなかで、動向には大きなばらつきが見られる。2016 年に企業倒産件数が減少したのは 8 ヶ国である。最も大幅に減少したのは手続き件数が 35.6%低下した**ブルガリア**で、製薬、IT、教育セクターではほとんどまったく企業倒産が見られなかった。他方、**ハンガリー**では前年に比べて増加率が 2 倍以上となり、また**リトアニア**でも 35.2%増加した。ハンガリーの場合、倒産件数の上昇は、職権による企業の解散 (2015 年の統計ではほとんど見られなかった) の増加によるものである。リトアニアの統計は、国家税務調査 (State Tax Inspectorate) 及び社会基金 (Social Fund) による、以前から実質的に債務不履行状態にあった企業を市場から「掃除する」プロセスによって影響を受けた。**ポーランド**では倒産処理件数が 2.6%と微増になった。昨年、企業倒産統計が債務不履行及び支払いに問題を抱える企業のリストラクチャリン

グまで対象にするよう法改正があったことの影響である。

不安定なセクターのなかでも建設セクターが最悪の状況に

セクター別の分類では、昨年改善を見たセクターがある一方で、流動性の点で課題を抱えたセクターもある。状況は国によって異なるが、地域全体に共通する傾向もいくつかある。最も厳しい事業環境に直面したのは建設セクターである。CEE 諸国の経済は、2016年、新たな EU 予算への切り替えと投資の減少による影響を受け、GDP 成長率が減速した（2015年の3.5%から2016年は2.9%へ）。建設セクターにおけるアウトプットという点で、ほとんどの国は活動の大きな低下が見られ、同セクターの企業にとって流動性条件が悪化した。エストニア、ハンガリー、ロシアなど一部の国では、建設企業の倒産が、倒産処理件数全体の20%を超えている。

今後数年は好転を予測

コファスでは、CEE 地域の企業倒産件数は2017年に3.9%、2018年に2.3%と減少を続けると予想している。コファスの中欧・東欧担当リージョナル・エコノミスト Grzegorz Sielewicz は、「企業にとって、GDP 成長の加速と投資活動の回復は、よりポジティブなシグナルを告げています」と強調する。「インフラプロジェクトの新たな流れ、家計消費による安定的な貢献、海外市場の開拓は、いずれも経済成長を支える要因になっています」

特に、建設、輸送、機械製造、設備建設、建設材料といったセクターにとっては、投資の回復は福音になるはずだ。とはいえ、事業を拡大しつつある多くの企業にとって、労働力不足が依然として足枷になろう。

最後に、企業はグローバル経済の動向と政治的な不確実性に関連したいくつかの課題に直面する可能性がある。政治的な不確実性には、ブレグジットによる結果的な悪影響や、予測しにくいイタリアの選挙結果など西欧における不安定要因などがある。またチェコ共和国、ポーランド、ルーマニアでは政治的な問題も見られる。



P R E S S R E L E A S E

連絡先:

ジョナタン・ペレス - Tel. 03 5402 6108 - jonathan.perez@coface.com

コファスとは

取引信用保険で世界有数の企業であるコファス・グループは、国内及び輸出取引において、取引先の債務不履行のリスクからお客様を守る為のソリューションを、全世界の企業に提供しています。2015年には、4,200名のスタッフのサポートによって、コファス・グループは14億4900万ユーロの連結売上高を計上しました。100か国における直接的及び間接的なプレゼンスによって、コファスは50,000を超える企業の200か国以上にまたがる取引をカバーしています。コファスでは、企業の決済動向に関する独自の知見と、660名のアンダーライターと信用調査のエキスペートの専門知識に基づいた、160か国に及ぶカンントリー・リスク評価を四半期毎に発表しています。

www.coface.com

コファスSAはユーロネクスト証券市場のA部にて上場しています。

ISINコード : FR0010667147 / ティッカーシンボル : COFA

